
Windows7インストール手順書
(SXシリーズ WindowsXP モデル)

■はじめに

この手順書はSXシリーズWindowsXPモデルを WindowsXPからWindows7へ変更する手順を説明しています。Windows7のインストールを行う前に下記【注意事項】をよくお読みになり、事前にバックアップを行った上で作業を行ってください。このインストール手順書はWindows7 Home Premium(32bit)用として作成されており、エディションによっては、操作が若干異なることがあります。

■注意事項

- ・ Windows7のインストールを行う際、ハードディスクの初期化を行います。ハードディスクの初期化を行うとハードディスク上のデータはすべて消去されます。お客様の作成されたデータなどは、必ずバックアップを行った上で作業を行ってください。
- ・ Windows7 へアップグレードを行った場合、アップグレード前に使用できた機能が使用できない場合があります。また、Windows7で提供されるすべての機能が、そのままお使いいただけることを保証するものではありません。
- ・ Windows7へのインストール中はインターネットへの接続が出来ません。必要なドライバなどはインストール前にダウンロードする必要があります。
- ・ いままでWindowsXP上で動作していたソフトウェアがWindows7上で動作しない場合があります。
- ・ 弊社サービスセンターでのWindows7へのOS変更サービスは行っておりません。また、WindowsXPへの復元を弊社サービスセンターへご依頼いただいた場合、有償修理扱いとなり、所定の費用が発生いたします。あらかじめご了承ください。
- ・ 標準でバンドルされている CD/DVD書き込みソフトウェア「B's Recorder Gold」はWindows7には対応しておりません。Windows7のOS標準機能をご利用いただくか、お客様が別途、Windows7対応のCD/DVD書き込みソフトウェアをご用意いただく必要があります。

■Windows7のインストールに必要な機器について

Windows7のインストールを行うためには以下の機器が必要となります。

- ・ Windows7 OSのDVD-ROM
別途ご購入いただく必要があります。
- ・ ブランクDVD-R（1枚）
「WindowsXPリカバリディスク」を作成する場合に必要となります。
- ・ 外付けUSBメモリ／ハードディスクなど
お客様のデータのバックアップを行うために必要となります。本体に標準添付されているプログラムだけで1GB程度の容量が必要なため、できるだけ大きな容量のものをご準備ください。
「Windows転送ツール」を使用することで必要な容量が表示されます。下記【データのバックアップ】項目をご参照ください。

■Windows7へアップグレードを行う前に必要な作業

【データのバックアップ】

1. お客様が作成されたデータを「Windows転送ツール」を使用してバックアップを行います。
本体のDVDドライブに「Windows7 OSのDVD-ROM」を挿入します。

※以下の説明はDVDドライブが、Eドライブと認識されているものとします。
2. 「自動再生」画面が表示されますので、「フォルダを開く」をダブルクリックします。
3. 「support」→「migwiz」の順にフォルダを開き、「migsetup」をダブルクリックします。（環境によっては「migsetup.exe」と表示される場合があります。）
4. 「Windows 転送ツール」画面が表示されますので「次へ(N)」をクリックします。
5. 「外付けハード ディスクまたは USB フラッシュ ドライブ」を選択します。
6. 「→これは今までのコンピューターです」を選択します。
7. 「転送できる内容を確認しています…」画面が表示されますので、そのままお待ちください。
8. 「このコンピューターから転送する内容を選択します」画面が表示されます。
コピーするのに必要な容量が表示されます。
「外付けUSBメモリ／ハードディスク」などの空き容量が不足する場合、右上の「X」をクリックし、作業を中断してください。
問題がない場合、「外付けUSBメモリ／ハードディスク」を接続し、「次へ(N)」をクリックします。

※「c:¥KJS」以下のデータが自動的に保存される設定になっています。
「c:¥KJS」以下のデータはWindows7インストール後も必要となりますので、必ずコピーする設定にしてください。
9. 「転送するファイルおよび設定を保存します」画面が表示されます。
「パスワード」を入力せずに「保存(S)」をクリックします。
10. 「転送ツールの保存先」が表示されますので、「外付けUSBメモリ／ハードディスク」を選択し、「保存(S)」をクリックします。

※標準の保存名は「Windows 転送ツール - 今までのコンピューターの項目」となります。
11. 保存が完了すると「転送のためのファイルと設定が保存されました。」画面が表示されます。「次へ(N)」をクリックしてください。
12. 「転送ファイルが作成されました」画面が表示されますので、「次へ(N)」をクリックしてください。
13. 「このコンピューター上でのWindows 転送ツールの処理は完了しました。」画面が表示されますので「閉じる」をクリックします。
14. 「Windows 転送ツール」でコピーされなかったデータがある場合、「外付けUSBメモリ／ハードディスク」へバックアップを行ってください。
特に重要なデータは「Windows 転送ツール」でバックアップされた場合でも、バックアップをしておくことをお勧めします。
15. バックアップを行った「外付けUSBメモリ／ハードディスク」はWindows7のインストール中は接続しないでください。
バックアップを行ったデータが消失する恐れがあります。

【Windows7ドライバのダウンロード】

1. 弊社サポートページからWindows7対応ドライバのダウンロードを行います。
<http://www.kjs-j.com/go/support/win7drv/>
2. ダウンロードしたファイルは「圧縮(ZIP形式)フォルダ」形式のため、「圧縮フォルダの展開ウィザード」または他のツールを使用して展開を行います。

本書では「d:¥win7drv」に展開されているものとして説明しております。

※ダウンロード直後のファイルは、ファイルへのアクセスがブロックされる設定になっていることがあります。「ブロックの解除」が行われていない場合、各種警告メッセージが表示され、意図しない動きをする場合があります。

「ブロックの解除方法」は以下の通りです。

1. ダウンロードしたファイルを右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。
2. 「全般」タブの一番下に「セキュリティ:」項目がある場合、「ブロックの解除」ボタンをクリックします。
項目がない場合、ブロックの解除はすでに行われています。
3. 「OK」ボタンを押し、ウィンドウを閉じます。

【注意】ドライバの展開先に「ローカルディスク(C)」を選択しないでください。OSのインストール時、現在使用中のOSとともにデータが削除され、ドライバのインストールが行えません。

「圧縮フォルダの展開ウィザード」を使用した展開方法は以下の通りです。

1. ダウンロードしたファイルを右クリックし、「すべて展開(A)...」を選択します。
2. 「圧縮フォルダの展開ウィザードの開始」画面が表示されますので、「次へ(N)」をクリックします。
3. 「ファイルを下のディレクトリに展開する(O):」に「d:¥win7drv」と入力し、「次へ(N)」をクリックします。
4. ファイルが展開されます。しばらくお待ちください。
5. 「ファイルは下のディレクトリに正しく展開されました。」画面が表示されましたら、「完了」をクリックします。

【アプリケーションソフトの対応】

- ・ ebi. BookReader3Jの電子書籍のバックアップ
OS変更後は別の端末と認識してしまうため、購入した書籍が読めなくなります。購入した書籍はトランクルーム(50冊まで無料)を使用してバックアップを行ってください。
OS変更時の注意事項などは下記をご参照ください。
<http://www.ebookjapan.jp/ebj/reader/windows/>

【リカバリエリア変更パッチの実行】

Windows7のインストールを行う前に、ハードディスクの設定を変更しないとWindows7のインストールが正しく行えない場合があります。
また、リカバリエリア変更パッチの実行後は、ユーザーズガイドに記載された方法でリカバリを行うことができなくなります。

具体的な方法は【Windows7インストール後、WindowsXPへ戻す場合】を参照ください。

1. 「d:¥win7drv¥0ther」フォルダ内の「reccng」ダブルクリックします。

(環境によっては「reccng.cmd」と表示される場合があります。)
「*** リカバリエリアの変更が完了しました ***」メッセージが表示されるのを確認し、「Enter」キーを押します。

■Windows7のインストール (アップグレード インストール)

本モデルはWindowsXPモデルのため、Windows7へのアップグレードインストールはサポートされておりません。

※新規カスタムインストールのみの対応となります。

■Windows7のインストール (新規(カスタム) インストール)

【OSのインストール】

1. Windowsを起動し、デスクトップが表示されている状態で、DVDドライブに「Windows7 OSのDVD-ROM」を挿入します。
USBメモリやmicroSDカードなどは、すべて取り外してください。
2. スタートメニューよりコンピュータの再起動を行います。
3. BIOSの画面 (KOHJINSHAロゴ) が表示されますので、「F11」キーを数回押します。
4. 「Please select boot device:」が表示されますので、「↑」「↓」キーでDVDドライブを選択し、「Enter」キーを押します。

※表示する内容はモデルにより異なる場合がありますが、
「HDD: (以下省略)」と「USB: (以下省略)」の2種類が表示されている場合、
「USB: (以下省略)」のほうを選択(白地に青文字で表示)します。

5. 「Press any key to boot from CD or DVD.」が表示されたら「Enter」キーを押します。WindowsXPが起動した場合、「2」に戻ってコンピュータの再起動を行います。
6. 「Windowsのインストール」画面が表示されます。
「次へ(N)」をクリックします。
7. 画面が切り替わりますので、「今すぐインストール(I)」をクリックします。
8. 「ライセンス条項をお読みください」画面が表示されますので、内容を確認の上「同意します(A)」のチェックボックスをクリックし、「次へ(N)」をクリックします。
9. 「新規インストール(カスタム)(C)」をクリックします。
10. 「ドライブ オプション(詳細)(A)」をクリックします。
11. 「ディスク0 パーティション2」が選択されている(背景が水色であること)を確認し、「フォーマット(F)」をクリックします。

※ディスク0 パーティション1はリカバリエリアのため、フォーマットしないでください。リカバリエリアを削除した場合、WindowsVistaへ復元するには弊社サービスセンターへご依頼いただく必要があります。
有償修理扱いとなり、所定の費用が発生いたします。
あらかじめご了承ください。

12. 「Windowsのインストール」ウィンドウが表示されますので、「OK」をクリックします。
13. 「Windowsのインストール」ウィンドウが消えたら、「次へ(N)」をクリックします。

14. 「Windowsのインストール中...」画面が表示されます。
OSのインストールが完了するまで30分ほどかかります。
そのままお待ちください。

※リカバリエリア変更パッチを実行していない場合、BCDエラー画面が表示され、正常にインストールが出来ないことがあります。
その場合、電源スイッチを4秒間スライドし、強制的に電源を切り、再度電源スイッチを入れ、手順3（BIOSの画面）から作業を行ってください。
15. 「ユーザー名を入力してください」画面が表示されますので、「ユーザー名」を入力します。
ユーザー名を入力すると「コンピューター名」も自動的に変更されます。「コンピューター名」の変更が必要なときは「ユーザー名」入力完了後、内容を変更します。
入力が完了したら「次へ(N)」をクリックします。
16. 「ユーザー アカウントのパスワードを設定します」画面が表示されます。
パスワードの設定が必要な際は、パスワードおよびヒントを入力します。
何も入力しない場合または、入力が完了したら「次へ(N)」をクリックします。
17. 「Windowsのプロダクト キーを入力してください」画面が表示されます。
「Windowsのプロダクト キー」は「Windows7 OSのDVD-ROMケースの裏」などに記載されています。
「Windowsのプロダクト キー」の入力完了後、「次へ(N)」をクリックします。
18. 「コンピュータの保護とWindowsの機能の向上が自動的に行われるように設定してください」画面が表示されますので、「推奨設定を使用します(R)」をクリックします。
19. 「日付と時間の設定を確認します」画面が表示されますので、表示されている時刻などが正しいことを確認し、「次へ(N)」をクリックします。
20. 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示された場合、「スキップ(K)」をクリックします。
21. Windowsのデスクトップ画面が表示されるまで、そのままお待ちください。
Windowsのデスクトップ画面が表示された場合、Windows7 OSのインストールは終了です。
引き続き、【各種ドライバのインストール】を行います。

■各種ドライバのインストール

※手順書はドライバの展開先が「d:\win7drv」として説明しております。

【チップセットドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\Chipset」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「セットアッププログラムへようこそ」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックします。
4. 「使用許諾契約書」画面が表示されますので、内容を確認の上、「はい(Y)」をクリックします。
5. 「Readmeファイル情報」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックします。
6. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
7. 「[次へ]をクリックして続行してください」メッセージが表示されましたら、「次へ(N)>」をクリックします。

8. 「セットアップ完了」画面が表示されます。「はい、コンピュータを今すぐ再起動します」が選択されていることを確認し、「完了(F)」をクリックします。
※「はい、コンピュータを今すぐ再起動します」が表示されず「完了(F)」のみが表示され、自動的に再起動が行われない場合があります。
この場合はスタートメニューよりコンピュータの再起動を行ってください
9. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【ビデオドライバ】のインストールを行います。

【ビデオドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\Video」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「セットアッププログラムへようこそ」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックします。
4. 「使用許諾契約書」画面が表示されますので、内容を確認の上、「はい(Y)」をクリックします。
5. 「Readmeファイル情報」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックします。
6. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
7. 「[次へ]をクリックして続行してください」メッセージが表示されましたら、「次へ(N)>」をクリックします。
8. 「セットアップ完了」画面が表示されます。「はい、コンピュータを今すぐ再起動します」が選択されていることを確認し、「完了(F)」をクリックします。
9. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【KJS Utilities】のインストールを行います。

【KJS Utilitiesのインストール】

1. 「d:\win7drv\KJSUtilities」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「Welcome to the InstallShield(以下省略)」が表示されましたら「Next >」をクリックします。
4. 「Custom」をクリックし、黒い円が「Custom」に移動したことを確認します。
5. 「Next >」をクリックします。
6. インストールする機能一覧が表示されます。
 - ・全機種共通項目
WebcamOneLensのチェックを外しますチェックの内容を再確認し、「Next >」をクリックします。
7. 画面が切り替わりましたら、「Install」をクリックします。
8. インストールが行われます。しばらくお待ちください。

9. 「InstallShield Wizard Complete」画面が表示されます。
「Yes, I want to restart my computer now」が選択されていることを確認し、
「Finish」をクリックします。
10. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示され、ハードディスクの
ステータスLEDが消灯するまでしばらくお待ちください。
11. 「Fn」キーを押しながら「ESC」キーを数回押し、「1280x768」モードに
切り替えます。引き続き【サウンドドライバ】のインストールを行います。

【サウンドドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\Audio」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック
します。
3. 「Realtek High(以下省略)」が表示されましたら「次へ(N) >」をクリック
します。
4. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
5. 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。
「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認し、
「完了」をクリックします。
6. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、
引き続き【カメラドライバ】のインストールを行います。

【カメラドライバのインストール】

1. 「Fn」キーを押しながら「F5」キーを数回押し、「Front」（前面カメラ有効）
に切り替えます。
2. 「d:\win7drv\Camera」フォルダ内の「DrvSetup」をダブルクリックします。
3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック
します。
4. インストールが行われます。「Device 'USB ビデオデバイス' is found」画面が
表示されましたら、「OK」をクリックします。
5. 「The camera driver has existed! Do you want to update driver anyway?」
画面が表示されましたら、「OK」をクリックします。
6. 「Windowsセキュリティ」ウィンドウが表示された場合、「このドライバ
ソフトウェアをインストールしません(I)」を選択します。
7. 「Camera drivers have been update!」画面が表示されましたら、「OK」を
クリックします。
引き続き【3in1メディアスロットドライバ】のインストールを行います。

【3in1メディアスロットドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\MediaSlot」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック
します。
3. 「Genesys USB（以下省略）」が表示されましたら「次へ(N) >」をクリック
します。

4. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
5. 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。「完了(F)」をクリックします。
6. 「Windowsの再起動」画面が表示されます。「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認し、「OK」をクリックします。
7. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【タッチパッドドライバ】のインストールを行います。

【タッチパッドドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\TouchPad」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「よろこそ」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。
4. 「使用許諾書の条項を確認する」画面が表示されますので、「同意する」をクリックし、「同意する」の右側に青い円が表示されるのを確認します。
5. 「次へ(N) >」をクリックします。
6. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
7. 「セットアップ完了」画面が表示されます。「完了」をクリックします。
8. 「これらの変更を適用するにはコンピューターを再起動する必要があります。」画面が表示されますので「今すぐ再起動する(R)」をクリックします。
9. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【タッチパネルドライバ】のインストールを行います。

【タッチパネルドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\TouchPanel」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「PenMount 6000 USB (以下省略)」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。
4. 「ライセンス契約書」画面が表示されますので、内容を確認の上「同意する(A)」をクリックします。
5. 「インストール先を選んでください。」画面が表示されますので「インストール」をクリックします。
6. 「ドライバー ソフトウェアの発行元を検証できません」画面が表示された場合「このドライバー ソフトウェアをインストールします(I)」をクリックします。
7. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
8. 「PenMount 6000 USB (以下省略)」画面が表示されますので、「今すぐ再起動する」が選択されていることを確認し、「完了(F)」をクリックします。
9. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されますのでデスクトップ上の「PenMount Control Panel」をダブルクリックします。

10. 「PenMount Control Panel」画面が表示されますので「設定」をクリックします。
11. 「詳細な校正」をクリックします。
画面の指示に従い、スタイラスペンで画面上をタップしてください。
12. 校正が完了しましたら、「OK」をクリックします。
13. 「PenMount Control Panel」画面が表示されますので「OK」をクリックします。
14. デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【無線LANドライバ】のインストールを行います。

【無線LANドライバのインストール】

1. 本体手前のRFスイッチをオンにします。
2. 「Fn」キーを押しながら「F4」キーを数回押し、無線LANを有効にします。
3. 「d:\win7drv\WLAN」フォルダ内の「vt6656_vista_v128_x86.exe」をダブルクリックします。
4. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
5. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
7. 「The installation is completed.」画面が表示されますので「OK」をクリックします。
8. デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【LANドライバ】のインストールを行います。

【LANドライバのインストール】

1. 「Fn」キーを押しながら「F7」キーを数回押し、LANを有効にします。
2. 「d:\win7drv\LAN」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
4. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
(画面上には何も表示されません。)
5. 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されますので「完了」をクリックします。
6. デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【Bluetoothドライバ】のインストールを行います。

【Bluetoothドライバのインストール】

1. 本体手前のRFスイッチをオンになっていることを確認します。
2. 「Fn」キーを押しながら「F1」キーを数回押し、Bluetoothを有効にします。
3. 「d:\win7drv\Bluetooth」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
4. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリック

します。

5. 「セットアップ言語の選択」画面が表示されますので「日本語(日本)」が表示されていることを確認し、「OK」をクリックします。
6. 「Bluesoleil 5.4 (以下省略)」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。
7. 「使用許諾契約」画面が表示されますので「使用許諾契約の条項に同意します(A)」をクリックします。
8. 「次へ(N) >」をクリックします。
9. 「インストール先のフォルダ」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。
10. 「プログラムをインストールする準備ができました」画面が表示されますので「インストール(I)」をクリックします。
11. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
12. 「InstallShield ウィザードを完了しました」画面が表示されますので「完了(F)」をクリックします。
13. 「Bluesoleil 5.4 (以下省略)」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
14. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されましたら【各種ドライバのインストール】は完了です。
引き続き【バックアップしたデータの復元】を行ってください。

■バックアップしたデータの復元（新規(カスタム) インストールのみ）

※「Windows転送ツール」を使用してWindows7インストール前に行ったバックアップの復元を行います。
アップグレードインストール時は環境が自動的に引き継がれるため、バックアップしたデータの復元を行う必要はありません。
バックアップしたデータはインストール完了後は不要ですが、万が一のため保存しておくことをお勧めいたします。

1. バックアップを行った「外付けUSBメモリ／ハードディスク」を本体に接続します。
2. 「外付けUSBメモリ／ハードディスク」内にある「Windows 転送ツール - 今までのコンピューターの項目」をダブルクリックします。

※「Windows 転送ツール - 今までのコンピューターの項目」以外の名前で保存した場合、保存したファイルをダブルクリックします。

3. 「Windows 転送ツール」の画面が表示されますので、復元される内容を確認の上「転送(T)」をクリックします。
4. 復元が完了すると「転送が完了しました」画面が表示されます。「転送された内容」および「インストールすべき内容」が表示されますので内容を確認後「閉じる」をクリックします。
5. 「転送を完了するには、コンピューターを再起動してください」画面が表示されますので、「今すぐ再起動する」をクリックします。
引き続き【アプリケーションソフトウェアのインストール】を行ってください。

■アプリケーションソフトウェアのインストール

【StationMobile5】

1. 下記URLより「Microsoft Visual C++ 2005 SP1再配布パッケージ」をダウンロードします。
<http://www.kjs-j.com/go/support/win7drv/vc2005sp1.html>
※Microsoft社のサイトに転送されます。
ダウンロードするファイル名は「vcredist_x86.exe」となります。
2. ダウンロードを行った「vcredist_x86.exe」をダブルクリックします。
3. 「開いているファイル - セキュリティの警告」画面が表示されますので「実行(R)」をクリックします。
4. 「Microsoft Visual C++ 2005 SP1再配布パッケージ」画面が表示されますので内容を確認の上、「はい(Y)」をクリックします。
5. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
6. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
7. ハードディスクのステータスLEDが消灯したのを確認します。
引き続き「StationMobile5」のインストールを行います。
8. 「d:\win7drv\TV」フォルダ内の「install」をダブルクリックします。
9. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
10. 画面の指示に従ってインストールを行ってください。

【Adobe Reader】

以下のURLから最新版のプログラムをダウンロードしてください。

<http://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/>

ダウンロード後は、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

【ebi. BookReader3J】

「c:\kjs」フォルダ内のebi. BookReader3JはWindows7と互換性がないためインストールを行わないでください。

以下のURLから最新版のプログラムをダウンロードしてください。

<http://www.ebookjapan.jp/ebj/reader/windows/>

OS変更後は別の端末と認識してしまうため、購入した書籍が読めなくなります。
購入した書籍はトランクルーム（50冊まで無料）を使用して復旧してください。

【マカフィー・PCセキュリティセンター】

「c:\kjs」フォルダ内のウィルス対策ソフトウェアはWindows7と互換性がないためインストールを行わないでください。

Windows7対応版のプログラムは以下URLよりダウンロードを行いインストールを行ってください。

<http://www.kjs-j.com/go/support/win7mcafee/>

※ダウンロードには、工人舎PC本体のシリアル番号が必要です。

【CD/DVD書き込みソフトウェアについて】

CD/DVD書き込みソフトウェア「B's Recorder Gold」はWindows7と互換性がないためインストールを行わないでください。Windows7のOS標準機能をご利用いただくか、お客様が別途、Windows7対応のCD/DVD書き込みソフトウェアをご用意いただく必要があります。

【DVD再生ソフトウェアについて】

DVD再生には Windows7標準の Windows Media Centerをご利用ください。
または、お客様が別途Windows7対応のDVD再生ソフトウェアをご用意ください。

【メールソフト(Outlook Express、Windows Mail等)について】

メールソフトはWindows標準機能では提供されなくなりました。
Outlook Express、Windows Mailの代替として、Windows Liveメールを
インストールすることでメールを使用することができます。
Windows Liveメールは、以下のURLよりダウンロードすることができます。
<http://download.live.com/?mkt=ja-jp>
ダウンロード後は、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

【その他アプリケーションソフトウェア】

アプリケーションソフトウェアをインストールされる時は事前に、Windows7への
対応状況を確認後、インストールされることをお勧めいたします。
ソフトウェアによってはWindows7に対応していない場合があります、意図しない現象
が発生する可能性があります。

■その他、補足事項

【Aero(エアロ)機能の使用について】

本機はWindows7のAero機能に対応しておりますが、モバイル環境で使用する場合、
動作低下や動画がスムーズに再生されないなどの現象が発生することがあります。
その場合は「Windows7 ベーシック」または「Windowsクラシック」テーマをご使用
ください。
(デスクトップ上で右クリック、「個人設定(R)」でテーマの設定画面が表示されます。

【言語バーについて】

デスクトップ右下に表示される「言語バー」がフロート表示の場合、動画などの
再生において、こま落ち等が発生することがあります。
「言語バー」を「最小化(タスクバーに固定する)」することで、こま落ちなどが
改善することがあります。

【タブレット入力パネル タブについて】

タッチパネルが使用可能にもかかわらず、タブレット入力パネルが入力されない場合
以下の操作を行ってください。

1. 「d:¥win7drv¥0ther」フォルダ内の「Tablet」をダブルクリックします。
2. 「タブレットPC入力パネル」が表示されますので、「ツール」→「オプション」を
選択します。
3. 「開き方」タブ内の「入力パネル タブを使用する(I)」にチェックをつけ、
「OK」をクリックします。

※「ペンが範囲外の場合でも、タブを表示する(O)」にチェックがついている場合、
動画などの再生において、こま落ち等が発生することがあります。

■Windows7インストール後、WindowsXPへ戻す場合

【WindowsXPリカバリディスクの作成(Windows7での操作方法)】

リカバリエリア変更を行うとユーザーズガイドに記載された方法でリカバリを
行うことが出来なくなります。
WindowsXPのリカバリを行う際は「WindowsXPリカバリディスク」を使用し、
インストールを行います。

外付けDVDドライブを本体に接続後、「d:\win7drv\0ther」フォルダ内の「xprec.iso」ダブルクリックします。
画面の指示に従い「WindowsXPリカバリディスク」を作成してください。

【WindowsXPリカバリディスクの起動】

1. Windowsを起動し、デスクトップが表示されている状態で、DVDドライブに「WindowsXPリカバリディスク」を挿入します。
USBメモリやSDカードなどは、すべて取り外してください。
2. スタートメニューよりコンピュータの再起動を行います。
3. BIOSの画面（KOHJINSHAロゴ）が表示されますので、「F11」キーを数回押します。
4. 「Please select boot device:」が表示されますので、「↑」「↓」キーで外付け光学ドライブを選択し、「Enter」キーを押します。

※表示する内容は外付け光学ドライブの機器によって異なりますが、「HDD: (以下省略)」と「USB: (以下省略)」の2種類が表示されている場合、「USB: (以下省略)」のほうを選択(白地に青文字で表示)します。
5. 「Press any key to boot from CD or DVD.」が表示されたら「Enter」キーを押します。Windows7が起動した場合、「2」に戻ってコンピュータの再起動を行います。
6. リカバリのメニューが表示されます。
「リカバリを行う(R)」をクリックします。
※WindowsXPリカバリディスクはCドライブへのリカバリ機能のみとなります。
あしからずご了承ください。
7. 画面が切り替わりリカバリ作業が開始されます。
※「リカバリ作業中です しばらくお待ちください」から次の画面が表示されるまで数分間かかる場合があります。そのままお待ちください。
8. リカバリが終了すると自動的に電源がオフとなります。
電源をオンにし、Windowsのセットアップを続行してください。